

林源十郎資料目錄

同志社大学人文科学研究所

2006.12

林源十郎家は倉敷の名望家として薬種商を営んできた。その当主は、代々、源十郎を襲名している。本目録に関わる大部分は第十一代源十郎（本名蘇太郎、1865～1935）の関係のものであり、日記の A-1 から A-7 までのみ、第十代(林欣二)のものである。また C-205, C-206 に列挙された 60 点もの書簡の受取人である林彪太郎は第十二代を襲名する。

明治という新しい時代の日本の地域社会に、外来の、それまでしばしば異端視され邪教視されてきたキリスト教が、どのように浸透定着したかについてはさまざまな事例研究が提供されている。竹中正夫『倉敷の文化とキリスト教』（日本基督教団出版局、1979 年）もそうした事例研究の一つである。倉敷の場合、進取の気性に富んだ地域の名望家の果たした役割の大きさを竹中は強調した。倉敷紡績をおこす大原孫三郎、その大原に岡山教会での教友であった石井十次を紹介した林源十郎(第十一代)、その源十郎と近隣に育った関係であり義兄弟ともなる山川均。このキリスト教人脈はいずれも社会派指向を示す。実業家として社会政策と社会問題に強い関心を示し、大原社会問題研究所や労働科学研究所のスポンサーともなった大原孫三郎、孤児院経営の社会事業に一生を捧げた石井十次、社会主義者のリーダーとなった山川均。林源十郎が残した日記や書簡には、こうした人脈が如実に反映されている。

林家にかかる資料群の管理を託されていた、第十一代源十郎の孫に当たる上田昌三郎氏は、これらを市民の公共物として活用されたいとの英断を下され、その結果、林家資料は倉敷市総務課市史編さん室、石井十次資料館、そして同志社大学人文科学研究所に寄贈されることとなった。同志社大学人文科学研究所への寄贈については、前記著書の執筆以来、林家と上田氏に親交のあった竹中正夫氏が仲介の労をとっていただいた。同志社大学人文科学研究所への引き取りは 2005 年 7 月、2006 年 4 月、同年 11 月に実施された。本目録は、こうして 3 次にわたって同志社大学人文科学研究所に引き渡された林家資料の目録である。あらためて上田昌三郎氏のご高配に感謝したい。

本目録作成の実務は、内容略記のメモの部分も含めて、人文科学研究所事務室嘱託要員の竹内くみ子によるものである。

なお仲介の労をとっていただいた竹中正夫氏は、2006 年 8 月に逝去された。

2006 年 12 月

同志社大学人文科学研究所

田中 真人

凡例

1. 本目録は A から D までの 4 つの項目に分類されている。各々の項目は年月日順に配列されているが、C の書簡については差出人毎の年月日順になっている。
2. 目録の記述
 - 1) 目録の記載事項は目録番号、タイトル、著者、年月日（和暦）、西暦年、形状、備考 1、備考 2 となっている。
 - 2) タイトルは原表題に拠ったが、原表題のないものには適宜タイトルを付与した。
 - 3) 著者は直接的な著作者のほか、編者等も記載した。林源十郎とのみ記されている源十郎は第十一代林蘇太郎であり第十代は氏名のあとに（第十代）と付記した。
 - 4) 年月日の不明なものは「年月日不明」とした。書簡については書簡本体に記載されている年月日としたが、封筒の消印によるものは（消印）を付与した。
 - 5) 形状はページ数、枚数、冊数、通数等を記載した。大きさは写真のみとした。
 - 6) 備考 1 は資料の内容に関することを、備考 2 には形態に関することを記載した。

以上

目次

A:日記	p. 1
B:自筆原稿	p. 2
C:書簡	p. 3
D:写真その他	p. 14

A: 日記

目録番号	タイトル	著者	年月日(和暦)	西暦年	形状	備考1	備考2
A-1	日記	林源十郎 (第十代)	明治26年	1893	1冊		当用日記
A-2	日記	林源十郎 (第十代)	明治27年	1894	1冊		〃
A-3	日記	林源十郎 (第十代)	明治28年	1895	1冊		〃
A-4	日記	林源十郎 (第十代)	明治29年	1896	1冊		〃
A-5	日記	林源十郎 (第十代)	明治30年	1897	1冊		〃
A-6	日記	林源十郎 (第十代)	明治31年	1898	1冊		〃
A-7	日記	林源十郎 (第十代)	明治32年	1899	1冊	1月24日まで記入	〃
A-8	日記	林源十郎	明治30年	1897	1冊		〃
A-9	日記	林源十郎	明治31年	1898	1冊		〃
A-10	日記	林源十郎	明治32年	1899	1冊		〃
A-11	日記	林源十郎	明治33年	1900	1冊	補記: 孤児院衛生事業担当として薬品ほか衛生材料寄付リスト	〃
A-12	日記	林源十郎	明治34年	1901	1冊	補記: 孤児院へ送付の薬剤リスト、倉敷紡績会社監査役候補を辞する理由	〃
A-13	日記	林源十郎	明治35年	1902	1冊	補記: 孤児院へ送付の薬剤リスト、金銭出納録	〃
A-14	日記	林源十郎	明治36年	1903	1冊	補記: 孤児院へ送付の薬剤リスト、金銭出納録	〃
A-15	日記	林源十郎	明治37年	1904	1冊	補記: 孤児院へ送付の薬剤リスト、金銭出納録	〃
A-16	日記	林源十郎	明治38年	1905	1冊	補記: [山川]均に対する希望として録するの一篇(明治38年3月16日記)	博文館 当用日記
A-17	日記	林源十郎	明治39年	1906	1冊		〃
A-18	日記	林源十郎	明治40年	1907	1冊	8月29日から10月30日迄記載なし	〃
A-19	日記	林源十郎	明治41年	1908	1冊		〃
A-20	日記	林源十郎	明治42年	1909	1冊		〃
A-21	日記	林源十郎	明治43年	1910	1冊	補記: 七月十八日匿名納税の際上申書(大蔵大臣秘書官宛)	実業之日本社 重要日記
A-22	日記	林源十郎	明治44年	1911	1冊	巻頭: 年頭に於ける余の祈祷	警醒社 吾家乃歴史
A-23	日記	林源十郎	明治45年	1912	1冊		〃
A-24	日記	林源十郎	大正2年	1913	1冊		〃
A-25	日記	林源十郎	大正3年	1914	1冊		〃
A-26	日記	林源十郎	大正4年	1915	1冊	補記: 彪太郎の婚約成立の概略	〃

目録番号	タイトル	著者	年月日(和暦)	西暦年	形状	備考1	備考2
A-27	日記	林源十郎	大正5年	1916	1冊	補記:年末余の祈祷	警醒社 吾家乃歴史
A-28	日記	林源十郎	大正6年	1917	1冊	補記:余が毎早天墓地における祈祷	〃
A-29	日記	林源十郎	大正7年	1918	1冊	巻頭:家族録	〃
A-30	日記	林源十郎	大正8年	1919	1冊		〃
A-31	日記	林源十郎	大正9年	1920	1冊		〃
A-32	日記	林源十郎	大正10年	1921	1冊		〃
A-33	日記	林源十郎	大正11年	1922	1冊		〃
A-34	日記	林源十郎	大正12年	1923	1冊		〃
A-35	日記	林源十郎	大正12年	1923	1冊	独逸留学中の彪太郎に送付せし百六十三葉 (自2月9日至9月21日)	和綴 警醒社 吾家乃歴史
A-36	日記	林源十郎	大正13年	1924	1冊		〃
A-37	日記	林源十郎	大正14年	1925	1冊		〃
A-38	日記	林源十郎	大正15年	1926	1冊		〃
A-39	日記	林源十郎	昭和2年	1927	1冊		〃
A-40	日記	林源十郎	昭和8年	1933	1冊	各月の最終頁に朝拝、夕拝、祈祷会の出席者 数記載あり	ライオン歯磨本 舗当用日記
A-41	林孚一翁詠草日記	上田昌三郎編	平成17年12月30日	2005	1冊(和 装本)	自嘉永五年至慶応三年の影印版	私家版
A-42	備中倉敷林孚一翁湯原・出雲旅日記	上田昌三郎編	平成18年3月10日	2006	1冊(和 装本)	自慶応三年五月十二日至五月二十三日の旅 日記を翻刻したもの	私家版

B: 自筆原稿

目録番号	タイトル	著者	年月日(和暦)	西暦年	形状	備考1	備考2
B-1	祈祷会に霊火挙げ	林源十郎	年不明1月11日	—	原稿用紙 4枚	「生命」原稿	
B-2	同心戮力	林源十郎	年月日不明	—	原稿用紙 7枚	「生命」原稿	
B-3	一月二十三日と一月三十日	林源十郎	年月日不明	—	原稿用紙 12枚	「生命」原稿	

C: 書簡

目録番号	タイトル	著者	年月日(和暦)	西暦年	形状	備考1	備考2
C-1	家嚴書簡一 (林彪太郎宛書簡)	林源十郎、浦	明治37年-明治40年	1904- 1907	1巻	明治37年4月10日～明治40年6月4日までの計22通 岡山中学寄宿舎に在宿中の彪太郎宛書簡	軸装 木箱入り
C-2	家嚴書簡二 (林彪太郎宛書簡)	林源十郎、浦	明治40年-明治41年	1907- 1908	1巻	明治40年2月25日～明治41年12月2日までの計19通 岡山第六高等学校在学中の彪太郎宛書簡	軸装 木箱入り
C-3	家嚴書簡三 (林彪太郎宛書簡)	林源十郎、浦	明治42年-明治44年	1909- 1911	1巻	明治42年1月21日～明治44年6月8日までの計22通 岡山第六高等学校在学中の彪太郎宛書簡	軸装 木箱入り
C-4	家嚴書簡四 (林彪太郎宛書簡)	林源十郎、浦	明治44年	1911	1巻	明治44年7月18日～明治44年9月19日までの計20通 東京大学在学中の彪太郎宛書簡	軸装 木箱入り
C-5	家嚴書簡五 (林彪太郎宛書簡)	林源十郎、浦	明治44年	1911	1巻	明治44年9月20日～明治44年12月10日までの計17通 東京大学在学中の彪太郎宛書簡	軸装 木箱入り
C-6	家嚴書簡六 (林彪太郎宛書簡)	林源十郎、浦	明治45年	1912	1巻	明治45年1月9日～明治45年3月12日までの15通 東京大学在学中の彪太郎宛書簡	軸装 木箱入り
C-7	家嚴書簡七 (林彪太郎宛書簡)	林源十郎、浦	明治45年	1912	1巻	明治45年4月14日～明治45年6月24日までの16通 東京大学在学中の彪太郎宛書簡	軸装 木箱入り
C-8	家嚴書簡八 (林彪太郎宛書簡)	林源十郎、浦	大正1年	1912	1巻	大正元年9月11日～大正元年12月10日までの計21通 東京大学在学中の彪太郎宛書簡	軸装 木箱入り
C-9	家嚴書簡九 (林彪太郎宛書簡)	林源十郎、浦	大正2年	1913	1巻	大正2年1月19日～大正2年3月20日までの計25通 東京大学在学中の彪太郎宛書簡	軸装 木箱入り
C-10	家嚴書簡十 (林彪太郎宛書簡)	林源十郎、浦	大正2年	1913	1巻	大正2年4月15日～6月19日までの計18通 東京大学在学中の彪太郎宛書簡	軸装 木箱入り
C-11	家嚴書簡十一 (林彪太郎宛書簡)	林源十郎、浦	大正2年	1913	1巻	大正2年9月9日～大正2年12月13日までの計24通 東京大学在学中の彪太郎宛書簡	軸装 木箱入り
C-12	家嚴書簡十二 (林彪太郎宛書簡)	林源十郎、浦	大正3年	1914	1巻	大正3年1月24日～大正3年4月24日までの計19通 東京大学在学中の彪太郎宛書簡	軸装 木箱入り
C-13	家嚴書簡十三 (林彪太郎宛書簡)	林源十郎、浦	大正3年	1914	1巻	大正3年5月10日～大正3年7月15日までの計17通 東京大学在学中の彪太郎宛書簡	軸装 木箱入り
C-14	石井十次宛書簡	林源十郎	明治34年9月3日	1901	封書1通	大原君の結婚式日程のこと等報告(後半は大原孫三郎追記)	
C-15	石井十次宛書簡	林源十郎	大正2年6月24日	1913	封書1通	菅先生岡山医学専門学校に辞表出され開業される御様子	
C-16	林源十郎宛書簡	留岡幸助	明治44年12月14日	1911	封書1通	別紙揮毫「難有」送付旨	軸装 木箱入り

目録番号	タイトル	著者	年月日(和暦)	西暦年	形状	備考1	備考2
C-17	林源十郎宛書簡	石井十次	年不明6月8日	—	封書1通	住友家より孤児院大阪事業の為寄付申し出の件報告	
C-18	林清子宛書簡	石井十次	年不明8月21日	—	封書1通	茶臼原での農業の様子一報	
C-19	林清子宛書簡	石井十次	年不明8月23日	—	封書1通	神様への祈りの日々のこと等	封筒なし
C-20	林清子宛書簡	石井十次	年不明6月2日	—	封書1通	茶臼原での下村様の様子一報	封筒なし
C-21	林清子宛書簡	石井十次	年不明3月4日	—	封書1通	子供の病状一報	封筒なし
C-22	林源十郎宛書簡	西内天行	大正4年1月4日	1915	ハガキ1通	清子刀自の七十を賀す	
C-23	林源十郎宛書簡	大原孫三郎	明治44年3月10日	1911	封書1通	先のことはわからず万全を期す計画の外なし	
C-24	林源十郎宛書簡	大原孫三郎	明治44年10月11日(消印)	1911	封書1通	上阪の石井氏と面会お元気の御様子。昨日は倉紡の歴史になき綿を買入る	
C-25	林源十郎宛書簡	大原孫三郎	明治44年11月11日(消印)	1911	封書1通	二十二銀行明日期限に付延期の交渉御願	
C-26	林源十郎宛書簡	大原孫三郎	大正1年12月16日	1912	封書1通	講演申込人五百名に達し大兄に感謝。明日は帰宅に付孤児院借金問題石井兄と打合せ御願	
C-27	林源十郎宛書簡	大原孫三郎	大正6年9月12日	1917	封書1通	車中の様子一報	
C-28	林源十郎宛書簡	大原孫三郎	年月未詳25日	—	封書1通	石井兄上京の事は祈祷会では秘密に御願	
C-29	林源十郎宛書簡	大原孫三郎	年月未詳25日	—	封書1通	児島、石井家婚礼打合せ	
C-30	大原孫三郎宛書簡	徳富猪一郎	大正2年6月26日	1913	封書1通	河田嗣郎氏集費七月中には送付に付同月中に交付御願	
C-31	大原孫三郎宛書簡	徳富猪一郎	大正3年12月21日	1914	封書1通	岡部氏同行にて宮内大臣に面会、委細依頼に付岡部氏へ礼状御願	
C-32	大原孫三郎宛書簡	徳富猪一郎	大正5年11月22日	1916	封書1通	拙著特製一部拝呈	
C-33	大原孫三郎宛書簡	徳富猪一郎	大正6年6月	1917	封書1通	山路愛山氏書籍並遺稿同志社へ寄付の件依頼	
C-34	大原孫三郎宛書簡	徳富猪一郎	大正8年11月8日	1919	封書1通	今回の奨励会は帝国国民教育に対する一大抗議に付寄付金を御願	
C-35	大原孫三郎宛書簡	徳富猪一郎	大正11年4月8日	1922	封書1通	本月下旬鹿児島行き途中茶臼原に立寄り石井氏の墓参を予定	
C-36	林源十郎宛書簡	山室軍平	大正12年12月13日	1923	封書1通	石井十次氏知友富海松兵衛氏財政困難に付大原氏に援助依頼	
C-37	林源十郎宛書簡	山室軍平	大正12年12月18日	1923	封書1通	富海氏への御配慮御礼	
C-38	林源十郎宛書簡	山室軍平	大正12年12月22日	1923	封書1通	富海氏援助の件依頼	
C-39	林源十郎宛書簡	山室軍平	大正12年12月26日	1923	ハガキ1枚	御懇書の御教訓万金にも換え難し	
C-40	林源十郎宛書簡	山室軍平	大正13年2月6日	1924	封書1通	30日宮崎で石井十次君の十年記念会へ列席、これを機に社会事業協会の設置決定	
C-41	林源十郎宛書簡	山室軍平	大正13年3月31日	1924	封書1通	長女渡米に付配慮御礼、先日大原氏を被害地区に案内一巡す	

目録番号	タイトル	著者	年月日(和暦)	西暦年	形状	備考1	備考2
C-42	林源十郎宛書簡	山室軍平	大正13年4月14日	1924	封書1通	長女来る19日渡米に付挨拶状	
C-43	林源十郎宛書簡	山室軍平	大正13年6月26日	1924	封書1通	日本救世軍収支予算表:自大正12年10月至大正13年9月、大震災に於ける救世軍の運動(謄写版印刷物)	
C-44	林源十郎宛書簡	山室軍平	大正13年6月26日	1924	封書1通	震災以来救世軍経営苦心に付大原氏より御約束の金尽力御願	
C-45	林源十郎宛書簡	山室軍平	大正13年6月30日	1924	封書1通	倉敷での小隊設置本年は見送り、大庭氏と今後の孤児院の方針検討	
C-46	林源十郎宛書簡	山室軍平	大正13年7月22日	1924	ハガキ1枚	神戸では一足違いで御目にかかれず残念	
C-47	林源十郎宛書簡	山室軍平	大正13年10月1日	1924	封書1通	岡山天城での集会の打合せ	
C-48	林源十郎宛書簡	山室軍平	大正13年11月11日	1924	封書1通	岡山での集会の礼状	
C-49	林源十郎宛書簡	山室軍平	大正13年11月30日	1924	封書1通	羽柴君結婚に付依頼	
C-50	林源十郎宛書簡	山室軍平	大正14年3月11日	1925	封書1通	甥の就職先斡旋依頼(履歴添付)	
C-51	林源十郎宛書簡	山室軍平	大正14年4月6日	1925	封書1通	御出版の『馬太伝講義』二十部程御願、小生7月1日に英国に向け出航	
C-52	林源十郎宛書簡	山室軍平	大正14年4月13日	1925	封書1通	「馬太伝講義」二十部拝受に付御礼	
C-53	林源十郎宛書簡	山室軍平	[大正14年]4月23日	1925	封書1通	出席者氏名一覧(カ)	
C-54	林源十郎宛書簡	山室軍平	大正14年6月1日	1925	封書1通	渡欧の準備金不足に付援助申出	
C-55	林源十郎宛書簡	山室軍平	大正14年6月4日	1925	封書1通	渡欧準備金の御援助御礼	
C-56	林源十郎宛書簡	山室軍平	大正14年6月23日	1925	封書1通	貴兄及び大原氏より渡欧費用援助に付礼状	
C-57	林源十郎宛書簡	山室軍平	大正14年6月29日	1925	封書1通	英国へ明日出立、大原氏へ本年度分の救世軍への寄付依頼	
C-58	林源十郎宛書簡	山室軍平	大正14年8月22日	1925	封書1通	去る16日無事ロンドン到着一報	
C-59	林源十郎宛書簡	山室軍平	大正15年	1926	封書1通	大原氏より寄付金拝受、ブース大将の諸集会至る処で成功	
C-60	林源十郎宛書簡	山室軍平	大正15年7月6日	1926	封書1通	帰朝報告、岡山孤児院解散は実に遺憾	
C-61	林源十郎宛書簡	山室軍平	大正15年8月7日	1926	封書1通	大原孫三郎氏宛領収証(救世軍日本本営への寄付一千元)	
C-62	林源十郎宛書簡	山室軍平	大正15年10月4日	1926	封書1通	今朝二三の新聞が岡山孤児院解散を伝える	
C-63	林源十郎宛書簡	山室軍平	大正15年10月7日	1926	封書1通	岡山での礼	
C-64	林源十郎宛書簡	山室軍平	大正15年11月12日	1926	封書1通	岡山での集会成功、御尽力に感謝	
C-65	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和2年1月5日	1927	封書1通	ブース大将来朝の節の御礼、妻の治療費借用の依頼	
C-66	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和2年1月10日	1927	封書1通	御援助金拝受に付御礼	

目録番号	タイトル	著者	年月日(和暦)	西暦年	形状	備考1	備考2
C-67	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和2年1月17日	1927	封書1通	岡山は一日半の滞在に付倉敷への立寄りには御容赦の程御願	
C-68	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和2年1月25日	1927	封書1通	大原氏よりの金二百円を拝受に付御厚意感謝	
C-69	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和2年5月25日	1927	封書1通	御地での集会種々御配慮に感謝、今年は御地に小隊を設置する予定	
C-70	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和2年6月27日	1927	封書1通	倉敷小隊開設に付種々の御世話御賛助御礼	
C-71	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和2年7月28日	1927	ハガキ1枚	御親切なる御取斗感謝	
C-72	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和2年10月6日	1927	封書1通	倉敷の救世軍も御蔭にて好都合に進捗	
C-73	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和2年12月15日	1927	封書1通	将来の事業の事大原氏に相談に付一度西行の予定	
C-74	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和2年12月24日	1927	封書1通	ロンドンよりアンズウォルス少将来日に付大原氏への面会取計御願	
C-75	林源十郎宛書簡	山室軍平(代筆)	昭和2年12月29日	1927	封書1通	大原氏との面会日時一報	
C-76	林源十郎宛書簡	山室軍平	[昭和3年]1月4日	1928	封書1通	アンズウォルス少将神戸入港延引に付8日の玉島での集会へは参上可能	
C-77	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和3年1月12日	1928	封書1通	倉敷及び玉島での集会成功に付礼状	
C-78	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和3年4月13日	1928	封書1通	神沢氏葬儀の様様一報	
C-79	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和3年4月27日	1928	封書1通	岡山行き中止に付一報	
C-80	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和3年6月28日	1928	封書1通	目も順調に回復、大原氏より寄付金一千元受領	
C-81	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和3年7月25日	1928	封書1通	多分の金御恵贈に付御礼	
C-82	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和3年9月17日	1928	封書1通	果物拝受に付御礼	
C-83	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和3年10月17日	1928	封書1通	先日来訪時の礼	
C-84	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和4年4月16日	1929	封書1通	御次男無事御帰朝に付奉賀	
C-85	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和4年5月14日	1929	封書1通	門司、熊本での集会の様様一報	
C-86	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和4年6月5日	1929	封書1通	大原夫人の病気治癒祈願、樺太行き旅程一報	
C-87	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和4年6月14日	1929	封書1通	駒田大尉への御忠告御礼	
C-88	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和4年6月15日	1929	封書1通	大原氏へ救世軍への寄付の件依頼御願	
C-89	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和4年6月17日	1929	封書1通	佐藤健三氏紡績会社東見学の件依頼	
C-90	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和4年6月17日	1929	封書1通	駒田大尉の件御礼	
C-91	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和4年6月27日	1929	封書1通	駒田君後任の保田井君へも御後援御願	

目録番号	タイトル	著者	年月日(和暦)	西暦年	形状	備考1	備考2
C-92	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和4年7月3日	1929	封書1通	大原氏よりの御寄付の件御取計いに謝意	
C-93	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和4年8月1日	1929	封書1通	台湾より帰朝一報	
C-94	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和4年10月31日	1929	封書1通	岡山県知事からコンマンダー御招待の件先方より辞退あり	
C-95	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和5年1月8日	1930	封書1通	親戚の者へ就職斡旋依頼	
C-96	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和5年1月28日	1930	封書1通	高梁に会館新築の件御尽力御願	
C-97	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和5年1月29日	1930	封書1通	高梁に会館新築の件御尽力御願	
C-98	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和5年2月3日	1930	封書1通	会館建設予定地の図面、登記簿ほか送付御願	
C-99	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和5年2月5日	1930	封書1通	田中一件御配慮に付御礼	
C-100	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和5年2月8日	1930	封書1通	御立替頂いた建設資金返却の件に付一報	
C-101	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和5年2月12日	1930	封書1通	御令息と鶴原家との縁談の件円満に運ぶ事を願望	
C-102	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和5年2月12日	1930	封書1通	田中一件に付御教示御礼	
C-103	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和5年2月15日	1930	封書1通	会館建設の件詳細相談	
C-104	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和5年2月18日	1930	封書1通	満州からの帰途会館建設の件御相談に立寄る予定	書留
C-105	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和5年2月19日	1930	封書1通	渡満の前に高梁の会館設計等に付御相談御願	
C-106	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和5年2月22日	1930	封書1通	会館設計に付再考御願	
C-107	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和5年3月11日	1930	封書1通	財産会議の議員たち出征中に付来週返答(会館建設の件か)	
C-108	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和5年3月18日	1930	封書1通	会館設計に付御再考御願	
C-109	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和5年3月31日	1930	封書1通	芸妓屋建設反対運動に石山へ参った後御地へ立寄りの予定	
C-110	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和5年4月12日	1930	封書1通	大原氏よりの御賛助金本年も御尽力御願、工事の進捗状況等御報知御願	
C-111	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和5年4月22日	1930	封書1通	藤木組請負の件御尽力に感謝、大原氏より金巻千円拝受	
C-112	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和5年4月24日	1930	封書1通	高梁の会館の起工式並に定礎式に付一報	
C-113	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和5年7月15日	1930	封書1通	高梁会館設立に御尽力御礼	
C-114	林彪太郎宛書簡	山室軍平	昭和5年7月15日	1930	封書1通	御寄贈のフィルム御礼	
C-115	林彪太郎宛書簡	山室軍平	昭和5年7月29日	1930	封書1通	妻への薬品拝受に付御礼	
C-116	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和5年7月29日	1930	封書1通	高梁会館献堂式に御出席御礼	

目録番号	タイトル	著者	年月日(和暦)	西暦年	形状	備考1	備考2
C-117	林彪太郎宛書簡	山室軍平	昭和5年8月1日	1930	封書1通	幻燈器械代金支払いに付一報	
C-118	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和5年9月20日	1930	封書1通	先日の集会御礼、名古屋の見市氏へ御忠告御指導宜しく御願	
C-119	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和5年9月24日	1930	封書1通	写真拝受に付御礼	
C-120	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和5年10月6日	1930	封書1通	いざり車への御寄付金拝受に付御礼	
C-121	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和5年10月24日	1930	封書1通	ロスアンゼルスでの集会の事等一報	
C-122	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和5年11月6日	1930	ハガキ1枚	英国に向かうマジェスチック号船中より一報	
C-123	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和5年12月12日	1930	封書1通	沿道の集会に出席後無事帰京	
C-124	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和6年1月9日	1931	封書1通	田中正への結構なる御取計感謝	
C-125	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和6年2月27日	1931	封書1通	高粱での行き届きたる御取調に感謝	
C-126	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和6年3月20日	1931	封書1通	「聖潔とは何か」を発行に付御一覽御願	
C-127	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和6年3月26日	1931	封書1通	神沢未亡人の住まいの件御配慮に付御礼	
C-128	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和6年3月31日	1931	封書1通	大原氏より御送金の件御配慮に付御礼	
C-129	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和6年4月16日	1931	封書1通	田中正の儀引続き御使用の程御願	
C-130	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和6年4月21日	1931	封書1通	田中正への寛大なる御取計に対し奉謝	
C-131	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和6年7月29日	1931	封書1通	臼井中校の件に付御配慮御礼(臼井中校の書簡同封)	
C-132	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和6年8月25日	1931	封書1通	病気見舞い	
C-133	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和6年9月21日	1931	封書1通	御恵与の品拝受に付御礼	
C-134	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和7年3月24日	1932	封書1通	石井氏の追悼座談会への出席は未定	
C-135	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和7年5月9日	1932	封書1通	小生多忙に付代わりの士官を慰問に遣わず故御寛容の程御願	
C-136	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和7年8月6日	1932	封書1通	三宅氏偽証罪にて告訴せられしこと心配す	
C-137	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和7年7月23日	1932	封書1通	救世軍への賛助金並にライブラリへの援助金大原氏へ御取計いの付御礼	
C-138	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和7年7月28日	1932	封書1通	三宅元雄氏へは手紙にて勧告	
C-139	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和7年10月28日	1932	封書1通	感謝祭の成績全国的に良好に付感謝、大原氏からの寄付により購入の書物目録作成	
C-140	林源十郎宛書簡	山室軍平	昭和8年11月15日	1933	封書1通	三宅氏葬儀に倉敷来訪時の御礼	
C-141	林源十郎宛書簡	山室たみ子	昭和4年11月22日	1929	封書1通	ブース嬢への葡萄拝受に付御礼	

目録番号	タイトル	著者	年月日(和暦)	西暦年	形状	備考1	備考2
C-142	林源十郎宛書簡	山室民子	昭和5年6月26日	1930	封書1通	渡欧中の父並入院中の母の様子一報	
C-143	林源十郎宛書簡	山室悦子	昭和4年9月18日	1929	封書1通	梨拝受に付御礼	
C-144	林源十郎宛書簡	山室悦子	昭和4年7月24日	1929	封書1通	山室宛の親展拝受に付一報(山室台湾旅行中に付)	
C-145	林源十郎宛書簡	山川均	昭和8年8月30日	1933	封書1通	白桃拝受に付御礼	
C-146	林源十郎宛書簡	山川均	昭和8年9月13日	1933	封書1通	欣四郎殿の御良縁を祝福	
C-147	林源十郎宛書簡	山川均	昭和9年4月4日	1934	封書1通	先日の倉敷滞在時の礼状(菊栄の礼状同封)	
C-148	林源十郎宛書簡	山川均	昭和9年4月21日	1934	封書1通	色々の品拝受に付御礼	
C-149	林源十郎宛書簡	山川均	昭和9年5月8日	1934	封書1通	清さん凱旋皆様ご安心のことと推察	
C-150	林源十郎宛書簡	山川均	昭和9年6月23日	1934	封書1通	鮎、蜜蜂等を飼育	
C-151	林源十郎宛書簡	山川均	昭和9年8月4日	1934	封書1通	哲子殿御永眠に付弔詞	
C-152	林源十郎宛書簡	山川均	昭和9年11月8日	1934	封書1通	雑誌の依頼で東北凶作地方の状況見聞に出張昨日無事帰宅	
C-153	林源十郎宛書簡	山川均	昭和9年12月21日	1934	封書1通	清五郎殿御婚儀御祝、鶉の飼育本格的に開始する	
C-154	林源十郎宛書簡	山川均	昭和10年1月25日	1935	封書1通	振作の高等学校受験のこと等報告	
C-155	林源十郎宛書簡	山川均	昭和10年2月1日	1935	封書1通	銅直氏への御口添の件宜しく御願	
C-156	林源十郎宛書簡	山川均	昭和10年2月10日	1935	封書1通	振作の高等学校受験のこと、鶉飼育の為藤澤へ移転の予定	
C-157	林源十郎宛書簡	山川均	昭和10年3月18日	1935	封書1通	振作受験のこと、うづら屋の計画のこと等報告	
C-158	林浦宛書簡	山川均	昭和9年6月21日	1934	封書1通	振作の病状報告、鶉飼育のほうやっど準備整う	
C-159	林浦宛書簡	山川均	昭和9年8月8日	1934	封書1通	兄上様の御回復を祈念	
C-160	林浦宛書簡	山川均	昭和9年9月19日	1934	封書1通	兄上様病気見舞いに鶉の卵送付	
C-161	林浦宛書簡	山川均	昭和9年10月28日	1934	封書1通	東北の凶作地見聞より帰宅後に鶉の卵送付	
C-162	林浦子宛書簡	山川菊栄	昭和8年8月17日	1933	封書1通	姉不幸の節の御見舞い御礼	
C-163	林浦子宛書簡	山川菊栄	昭和9年3月18日	1934	封書1通	姫路師団街宣の由皆様お喜びのことと推察	
C-164	林浦子宛書簡	山川菊栄	昭和9年6月5日	1934	封書1通	亡父の墓参に近々松江へ参り度帰路倉敷へも参上	
C-165	林浦子宛書簡	山川菊栄	昭和9年6月20日	1934	封書1通	振作の病状報告	
C-166	林浦子宛書簡	山川菊栄	昭和9年8月	1934	封書1通	兄上様御病気見舞い	

目録番号	タイトル	著者	年月日(和暦)	西暦年	形状	備考1	備考2
C-167	林浦子宛書簡	山川菊栄	昭和9年8月6日	1934	封書1通	哲子様御永眠弔詞、九月までは鎌倉で生活する	
C-168	林浦宛書簡	山川菊栄	昭和9年9月7日	1934	封書1通	兄上様御病気の平癒を祈念	
C-169	林浦子宛書簡	山川菊栄	昭和9年9月23日	1934	封書1通	台風の被害状況伺い	
C-170	林浦子宛書簡	山川菊栄	昭和9年11月5日	1934	封書1通	御店新築の記念品拝受に付御礼、家族の近況報告	
C-171	林浦子宛書簡	山川菊栄	[昭和10年]1月21日	1935	封書1通	兄上様順調に御回復の旨喜悅、当方も皆元氣にて御安心を	
C-172	林源十郎宛書簡	山川菊栄	昭和10年4月13日	1935	封書1通	蜜柑、米等拝受に付御礼	
C-173	林源十郎、浦宛書簡	山川振作	昭和10年2月	1935	封書1通	伯父様御病氣見舞い、こちらは体調良好にて中学校は無事卒業の見込み	
C-174	林宇良子宛書簡	炭谷小梅	大正2年4月23日	1913	封書1通	御妹様御結婚祝い	
C-175	林源十郎宛書簡	炭谷小梅	大正2年4月3日	1913	封書1通	石井友子婚礼に際し御厚情御礼	
C-176	林源十郎宛書簡	炭谷小梅	大正2年8月16日	1913	封書1通	石井氏先日より咳がひどく身体も弱り心配す	
C-177	林源十郎宛書簡	炭谷小梅	大正3年1月12日	1914	封書1通	芳子様御永眠弔詞、石井氏病状報告	
C-178	林源十郎宛書簡	炭谷小梅	大正3年1月30日	1914	封書1通	石井氏永眠、出産後の令嬢友子のこと心配す	
C-179	林源十郎宛書簡	炭谷小梅	大正3年2月3日	1914	封書1通	石井氏の葬儀、追悼会の件連絡	
C-180	林源十郎宛書簡	炭谷小梅	大正3年2月15日	1914	封書1通	墓前会儀での貴弟の司会大原氏の御話に故石井弟も大満足と推察	
C-181	林宇良子宛書簡	炭谷小梅	[大正3年]2月15日	1914	封書1通	石井氏永眠に際し種々御礼	
C-182	林源十郎宛書簡	炭谷小梅	大正3年2月27日	1914	封書1通	22日東京での石井氏追悼会にて渋谷、山路、安部、山室氏らが演説される	
C-183	林源十郎宛書簡	炭谷小梅	大正3年3月6日	1914	封書1通	娘とよの産後肥立ち悪く帰岡遅れる	
C-184	林源十郎宛書簡	炭谷小梅	大正4年5月14日	1915	封書1通	和田の引越し先探索の上御報知御願	
C-185	林源十郎宛書簡	炭谷小梅	大正4年8月16日	1915	封書1通	御息様御縁談成就御祝	
C-186	林源十郎宛書簡	炭谷小梅	大正5年1月18日	1916	封書1通	石井弟記念会の準備進む、大原氏山室氏らの御出席心待ちす	
C-187	林源十郎宛書簡	炭谷小梅	大正5年4月7日	1916	封書1通	御息様御結婚祝い	
C-188	林源十郎宛書簡	炭谷小梅	大正5年12月14日	1916	封書1通	茶臼原到着後墓参り、院内相談会、殖民家族との食事会等多忙	
C-189	林源十郎宛書簡	炭谷小梅	大正6年1月5日	1917	封書1通	大原御夫妻御出席にて好都合に記念会も終了	
C-190	林源十郎宛書簡	炭谷小梅	大正6年1月9日	1917	封書1通	院内一同断食をして感謝会をする、記念会御越しを御待ちする	
C-191	林源十郎宛書簡	炭谷小梅	大正6年1月22日	1917	封書1通	記念会へは大原様御夫妻同道にて御越しを御待ちする	

目録番号	タイトル	著者	年月日(和暦)	西暦年	形状	備考1	備考2
C-192	林源十郎宛書簡	炭谷小梅	大正6年2月15日	1917	封書1通	金森氏地方伝道に御熱心、私も延岡、高鍋等で伝道し三月上旬には帰岡	
C-193	林源十郎宛書簡	炭谷小梅	大正6年8月8日	1917	封書1通	塩原にて十日ほど休暇を過ごす、帰岡の節は友愛社の為に尽力す	
C-194	林源十郎宛書簡	炭谷小梅	大正6年9月6日	1917	封書1通	アヤ子様が御新宅の御主人様見送りに神戸までお出になることお勧めする	
C-195	林源十郎宛書簡	炭谷小梅	大正7年1月1日	1918	封書1通	新春挨拶、新春より孤児院役者と連夜集會に多忙	
C-196	林源十郎宛書簡	炭谷小梅	大正7年1月5日	1918	封書1通	故石井弟を祈念し孤児院内一同断食行う	
C-197	林源十郎宛書簡	炭谷小梅	大正7年6月6日	1918	封書1通	娘とよ入院に付病状等一報	
C-198	林源十郎宛書簡	炭谷小梅	[大正7年]7月1日	1918	封書1通	ペテー氏の出立十日に決定、同夫人の送別会靈南教会で行わる	
C-199	林源十郎宛書簡	炭谷小梅	大正7年11月28日	1918	封書1通	御母上御逝去のに付弔詞	
C-200	林彪太郎宛書簡	炭谷小梅	年不明4月8日	—	封書1通	先日の礼	封筒なし
C-201	林源十郎宛書簡	駒井卓、静江	昭和7年10月19日	1932	封書1通(書留)	妹富恵の縁談に付御懇情御礼	
C-202	石井十次宛書簡	上代淑	大正2年5月21日	1913	封書1通	金田氏を私の裁縫塾へ招聘の件御尽力御願	
C-203	林源十郎宛書簡	管けい	昭和9年7月21日	1934	封書1通	病氣見舞い	
C-204	林源十郎宛書簡	駒井卓	昭和7年12月3日	1932	封書1通	この度の婚儀御懇情御礼	
C-205	[父源十郎より彪太郎宛書簡一括]					林彪太郎独逸留学中及び帰朝以降の書簡	
C-205-1	林彪太郎宛書簡	林源十郎	大正12年2月15日	1923	便箋3枚	幼稚園用の時計依頼ほか	封筒なし
C-205-2	林彪太郎宛書簡	林源十郎	大正12年2月22日	1923	便箋6枚	御送付の宗教画好評、支店の店卸完了す	封筒なし
C-205-3	林彪太郎宛書簡	林源十郎	大正12年3月6日	1923	便箋2枚	会堂建築工事本館工事は終了す	封筒なし
C-205-4	林彪太郎宛書簡	林源十郎	[大正12年]月日不明	1923	便箋5枚	紡績会社の成績不良桂二郎は人事課長とて多忙	封筒なし
C-205-5	林彪太郎宛書簡	林源十郎	大正12年3月25日	1923	便箋2枚	独逸引上げの日伺い	封筒なし
C-205-6	林彪太郎宛書簡	林源十郎	大正12年3月29日	1923	便箋1枚	海運積到着目下神戸にて引き取り中	封筒なし
C-205-7	林彪太郎宛書簡	林源十郎	大正12年4月8日	1923	便箋2枚	高野氏入港御託しの荷物入手す	封筒なし
C-205-8	林彪太郎宛書簡	林源十郎	大正12年4月19日	1923	便箋2枚	オルガンの免税手続済む、倉紡病院6月1日に開院に決定	封筒なし
C-205-9	林彪太郎宛書簡	林源十郎	大正12年4月14日	1923	便箋3枚	仏国入国の時期伺い、児島氏は近々帰朝	封筒なし
C-205-10	林彪太郎宛書簡	林源十郎	大正12年4月22日	1923	便箋3枚	捧堂式5月22日に決定、富喜の縁談成立す	封筒なし

目録番号	タイトル	著者	年月日(和暦)	西暦年	形状	備考1	備考2
C-205-11	林彪太郎宛書簡	林源十郎	大正12年4月24日	1923	便箋2枚	ふきの結納5月12日に挙式、三月までの本店支店の売上報告	封筒なし
C-205-12	林彪太郎宛書簡	林源十郎	大正12年5月6日	1923	便箋7枚	児島氏三日帰倉、ふき12日に霊南坂教会にて	封筒なし
C-205-13	林彪太郎宛書簡	林源十郎	大正12年5月10日	1923	便箋2枚	信用状大阪より英国あてに郵送す	封筒なし
C-205-14	林彪太郎宛書簡	林源十郎	大正12年5月24日	1923	便箋3枚	取敢えず金貳拾円英国へ送付す	封筒なし
C-205-15	林彪太郎宛書簡	林源十郎	大正12年6月1日	1923	便箋3枚	追加の三十円為替にて英国大使館宛に送付す	封筒なし
C-205-16	林彪太郎宛書簡	林源十郎	大正12年6月9日	1923	便箋4枚	今春着の仏国種子肥料不足にて不成績、子等の写真近々送付す	封筒なし
C-205-17	林彪太郎宛書簡	林源十郎	大正12年6月10日	1923	便箋2枚	12日家庭集会を開催	封筒なし
C-205-18	林彪太郎宛書簡	林源十郎	大正12年6月18日	1923	便箋6枚	教会設立記念日のこと、営業税調査委員選挙	封筒なし
C-205-19	林彪太郎宛書簡	林源十郎	大正12年6月25日	1923	便箋3枚	倉敷教会田崎牧師を迎え盛況	封筒なし
C-205-20	林彪太郎宛書簡	林源十郎	[大正12年]6月25日	1923	便箋8枚	児島氏買入の絵画展覧会のこと、田崎牧師の路傍説教のこと等一報	封筒なし
C-205-21	林彪太郎宛書簡	林源十郎	大正12年7月5日	1923	便箋2枚	本月1日より開業の倉紡病院の様子一報	封筒なし
C-205-22	林彪太郎宛書簡	林源十郎	大正12年7月9日	1923	便箋6枚	西村伊作氏来倉講演会に臨席す	封筒なし
C-205-23	林彪太郎宛書簡	林源十郎	大正12年7月13日	1923	便箋5枚	箱根丸入港原田井上の二氏帰朝、荷物無事受取る	封筒なし
C-205-24	林彪太郎宛書簡	林源十郎	大正12年7月23日	1923	便箋1枚	中央病院岡大の病院以上に盛況	封筒なし
C-205-25	林彪太郎宛書簡	林源十郎	大正12年8月5日	1923	便箋5枚	本支店の様子、第三回展覧会の事等一報	封筒なし
C-205-26	林彪太郎宛書簡	林源十郎	大正12年8月15日	1923	便箋3枚	英国よりの小包追々到着、田崎牧師本年按手礼を受けられる	封筒なし
C-205-27	林彪太郎宛書簡	林源十郎	大正12年8月17日	1923	便箋1枚	宇野で撮影の写真送付す	封筒なし
C-205-28	林彪太郎宛書簡	林源十郎	大正12年9月23日	1923	便箋6枚	関東の震災甚大にて御帰りの船横浜寄港は困難か	封筒なし
C-205-29	林彪太郎宛書簡	林源十郎	[大正12年]月日不明	1923	便箋2枚	関東震災の詳細	後欠 封筒なし
C-205-30	林彪太郎宛書簡	林源十郎	大正12年9月2日	1923	便箋4枚	震災の被害号外ごとに甚大になる	封筒なし
C-205-31	林彪太郎宛書簡	林源十郎	大正12年9月9日	1923	便箋6枚	震災後の山川、井上家の近況一報	封筒なし
C-205-32	林彪太郎宛書簡	林源十郎	大正12年9月12日	1923	便箋4枚	山川、井上家より震災後の避難先等報知ある	封筒なし
C-205-33	林彪太郎宛書簡	林源十郎	年月日不明	—	便箋2枚	田崎牧師への御礼金の件	前欠 封筒なし
C-205-34	林彪太郎宛書簡	林源十郎	[大正12年]8月25日	1923	便箋2枚	県会議員選挙のこと、中央病院のこと等一報	封筒なし
C-205-35	林彪太郎宛書簡	林源十郎	[大正12年]7月1日	1923	便箋1枚	井上隆一香港へ帰任不在中ふきは当方で預ることとなる	封筒なし

目録番号	タイトル	著者	年月日(和暦)	西暦年	形状	備考1	備考2
C-205-36	林彪太郎宛書簡	林源十郎	[大正12年]月日不明	1923	便箋2枚	震災後の日本の状況報告	封筒なし
C-205-37	林彪太郎宛書簡	林源十郎	大正11年5月8日	1922	便箋1枚	神戸よりの手紙、宇野沖よりの電信拝見	封筒なし
C-205-38	林彪太郎宛書簡	林源十郎	大正13年4月21日	1924	便箋2枚	お浦の病状等一報	封筒なし
C-205-39	林彪太郎宛書簡	林源十郎	大正11年5月9日	1922	便箋1枚	門司に安着伺い	封筒なし
C-205-40	林彪太郎宛書簡	林源十郎	[大正11年]8月21日	1922	ハガキ1枚	欣四郎の洋服安価なものあらば御送付御願	
C-205-41	林彪太郎宛書簡	林源十郎	大正11年8月5日	1922	ハガキ1枚	小野田氏の子供死去の一報ほか	
C-205-42	林彪太郎宛書簡	林源十郎	大正11年10月11日	1922	ハガキ1枚	原田氏の妻男子出産一報	
C-205-43	林彪太郎宛書簡	林源十郎	大正11年10月14日	1922	ハガキ1枚	独逸製のピアノ購入の件に付	
C-205-44	林彪太郎宛書簡	林源十郎	大正11年10月15日	1922	ハガキ1枚	神幸祭のこと等一報	
C-205-45	林彪太郎宛書簡	林源十郎	[大正11年]月日不明	1922	ハガキ1枚	ハンブルグ発のピアノ間も無く到着の見込み	
C-205-46	林彪太郎宛書簡	林源十郎	大正12年8月5日	1923	ハガキ1枚	シカゴの小田島氏の宿所の件一報	
C-205-47	林彪太郎宛封筒	林源十郎	大正11年11月消印	1922	1枚	独逸、伯林あて	
C-205-48	林彪太郎宛封筒	林源十郎	大正12年8月26日	1923	1枚	アメリカ、シカゴ小田島中央様気付	
C-205-49	林彪太郎宛封筒	林源十郎	大正11年5月9日	1922	1枚	門司市箱根丸宛	
C-205-50	林彪太郎宛封筒	林源十郎	大正11年5月8日	1922	1枚	門司市箱根丸宛	
C-205-51	林彪太郎宛封筒	林源十郎	大正13年4月21日	1924	1枚	東京駅ステーションホテル宛	
C-206	[母浦より彪太郎宛書簡一括]					林彪太郎独逸留学中及び帰朝以降の書簡	
C-206-1	林彪太郎宛書簡	林浦	大正11年5月17日	1922	便箋3枚	御出立後の子供らの様子等一報	封筒なし
C-206-2	林彪太郎宛書簡	林浦	[大正11年]月日不明	1922	便箋6枚	無事マルセイユ到着の知らせに安堵、家族らの様子一報	封筒なし
C-206-3	林彪太郎宛書簡	林浦	大正11年7月23日	1922	便箋6枚	マルセイユからの葉書拝受、留守家族の様子一報	封筒なし
C-206-4	林彪太郎宛書簡	林浦	大正11年10月24日	1922	便箋6枚	みき子のお産準備のこと等報告	封筒なし
C-206-5	林彪太郎宛書簡	林浦	大正11年9月26日	1922	便箋11枚	みき子や子等の様子一報	封筒なし
C-206-6	林彪太郎宛書簡	林浦	[大正12年]月日不明	1923	便箋12枚	富喜の結婚報告ほか	封筒なし
C-206-7	林彪太郎宛書簡	林浦	[大正11年]月日不明	1922	便箋6枚	目的地への無事到着を祈念す	封筒なし
C-206-8	林彪太郎宛書簡	林浦	年月日不明	—	便箋1枚	来訪不能に付断り	封筒なし

目録番号	タイトル	著者	年月日(和暦)	西暦年	形状	備考1	備考2
C-206-9	林彪太郎宛書簡	林浦	年月日不明	—	便箋2枚	六郎来訪時の礼	封筒なし
C-206-10	林みき子宛書簡	登志子	[大正11年]4月14日	1922	便箋2枚	色々の御配慮御礼	封筒なし
C-206-11	林彪太郎宛封筒	林浦	年月日不明	—	2枚		

D: 写真その他

目録番号	タイトル	著者	年月日(和暦)	西暦年	形状	備考1	備考2
D-1	林源十郎夫妻と大原孫三郎、石井十次		年月日不明	—	10x15cm 1枚		白黒写真
D-2	山室軍平肖像		年月日不明	—	12x8.5cm 1枚		白黒写真
D-3	山室軍平肖像	東京日々写真班[撮影]	昭和10年2月	1935	14x10cm 1枚	第一線を退き顧問就任に際し自宅応接室にて撮影とあり	白黒写真
D-4	林彪太郎宛書簡	林甫三(源十郎)	年不明9月20日	—	5.5x11cm 1枚		白黒写真
D-5	林源十郎、山室軍平、炭谷小梅		年月日不明	—	18x13cm 1枚		白黒写真
D-6	林源十郎夫妻		年月日不明	—	18x13cm 1枚		白黒写真
D-7	林源十郎と自筆聖句		年月日不明	—	18x13cm 1枚		白黒写真
D-8	「山路越えて」	西村清雄[筆]	年月日不明	—	1軸		軸装、木箱入り
D-9	炭谷小梅姉追懐録	小野田鐵弥	昭和16年8月30日	1941	1冊		編集兼発行人: 林源十郎
D-10	茶臼原憲法	石井記念協会	年月日不明	—	絵はがき 4枚	石井十次肖像あり	
D-11	林家歴代家譜及び家系図	上田昌三郎編	平成18年3月28日	2006	1冊 (和装本)	初代～十二代源十郎の年譜及び家系図	
D-12	備中倉敷林家芋一と源十郎の肖像	上田昌三郎編	平成17年10月30日	2005	153p 18cm	「林翁の片影」を底本とし写真、遺稿、追悼文を取録	
D-13	彪太郎ノート			—	1冊 (和装本)	教会の諸問題、此頃の私の祈、思出すことども(会社の不況について)	電子複写版
D-14	同志社大学予科青年	予科基督教青年会	昭和4年5月 - 昭和5年2月	1929-1930	6部	第4号～第9号	
D-15	「一枚の最後に残ったこの衣・・・」	賀川豊彦[筆]	年月日不明	—	1軸	「一枚の最後に残ったこの衣神の為には猶脱がんとぞ思ふ 林源十郎老兄」	軸装、木箱入り

林源十郎資料目録

2006年12月22日印刷

2006年12月28日発行

編集・発行 同志社大学人文科学研究所

〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入

電話 (075) 251-3940

印刷 (有) 木村桂文社
